

マシン取扱説明書

グラウンド用

SMA160UDSGK

使用前に必ずお読み下さい

ご熟読の上、大切に保管してください。

安全に使用していただくために必ずお守りください

- ・このたびは弊社のピッキングマシンをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- ・マシンの責任者・管理者を決めて使用してください。
- ・使用前に取扱説明書を必ず最後までお読みいただき、よく理解した上で使用してください。
- ・取扱説明書はいつでも読める手近なところに保管して下さい。

この取扱説明書の絵表示と意味は次の通りです。内容を理解してから本文をお読みください。

 **危険** 記載事項をお守りいただかないと
死亡または重傷を負う危険性が非常に高いことを示しています。

 **警告** 記載事項をお守りいただかないと
死亡または重傷を負う危険性があることを示しています。

 **注意** 記載事項をお守りいただかないと
軽傷を負うか、器具が破損する危険性のあることを示しています。

 してはいけない禁止行為を示しています。

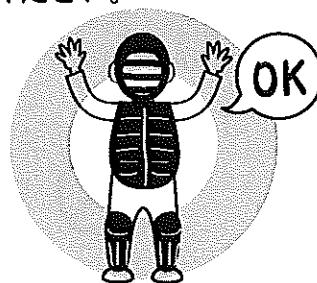
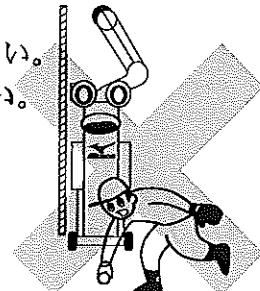
 守っていただく義務行為を示しています。

 感電の恐れがあることを示しています。

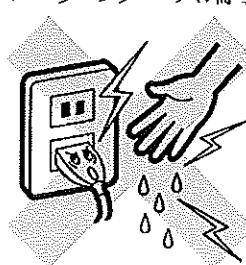
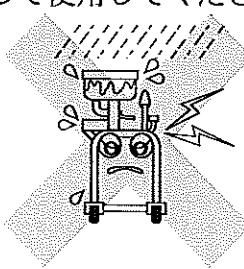
使用上の注意

⚠ 危険

- ① マシンを平坦な場所に確実に固定して、マシンを安定させて使用してください。
- ① 使用前に各部の亀裂やネジのゆるみを点検してください。(異常がある場合は使用を中止し、ご購入された販売店に相談し、修理してください。)
- ① キャッチャー、バッターを定位置に付けずに周囲の安全を確認して球速、コースなどコントロール調整をしてから使用してください。いきなり投球すると予想外の方向に飛ぶ可能性があり大変危険です。
- ① 周囲の安全を確認してから運転を開始してください。
- ① マシンの取り扱いはこの説明書でよく理解された方が行ってください。
- ① マシン使用前には本体(リード線・ハンド・ウデ・スプリング等)に異常がないか点検してください。
異常がある場合は使用せず、購入されたお店にご相談ください。
- ② マシンに表示されているボール以外は使用しないでください。
コントロールが定まらず大変危険です。
ボール投入時には、必ず声を出してバッターに合図をしてください。
- ② マシン運転中はマシンの前に立ったり横切ったりしないでください。
- ② マシン動作中は、運転の入切以外にマシンに触れたり、近づいたりしないでください。
- ② マシンの回転している部分には絶対に触れないでください。



- ⚠ 雨天の時はマシンを使用しないでください。また、マシンを水に濡らさないでください。電気系統に水が入り漏電や感電の恐れがあります。
- ⚠ 濡れた手で電源プラグを扱ったり、スイッチ等の操作をしないでください。
- ⚠ アースは必ず接続して使用してください。⊕マークのアース端子につないでください。



使用時の注意

⚠ 危険

- ① マシン使用前にマシンに使用する電源の電圧、電流がマシンに適応しているか、また、コンセントの形状を確認してください。モーターの焼失や電圧降下によってマシンが途中停止する可能性があり大変危険です。
電源電圧は、モーターの定格電圧±2%以内が許容範囲です。
- ② マシンが途中停止などのトラブルや破損、故障が生じたときは、ただちに使用を中止して下さい。お買い上げの販売店、メーカーにお問い合わせ下さい。
コードリールやそのコードまたは延長コードは電圧、電流に適合した正常なコードを使用してください。コードリールのコードまたは延長コードの芯線（銅線）が細すぎるとコードが発熱し被覆が溶けて電源がショートしたり、電気容量不足を引き起こしたり、マシン途中停止や火災の原因となり大変危険です。
- ③ コードリールやその延長コードは電圧・電流に適合した正常コードを使用してください。延長コードは芯線が細かったり、長さに比例して電源電圧を降下させます。電源電圧がさがって許容範囲に満たない場合、マシンの途中停止やモーターの焼失を起こして大変危険です。
- ④ マシンを停止させる時は必ずアームを振り切ってから、マシンの入切スイッチを切って下さい。途中で停止させると大変危険です。（突然アームが回転したり負荷がかかってモーターが動かなくなったりします。）
- ⑤ 途中で停止させた場合はスプリングをはずしてマシンの入切スイッチを入れアームを振り切った状態で停止して下さい。その後再びスプリングを張って使用して下さい。
- ⑥ スプリングの形状に異常をきたした場合（ピッチの均等差がなくなった場合）は交換してください。
- ⑦ 保守点検、部品交換は電源プラグを抜いて通電中には行わないでください。感電、ケガの恐れがあります。
- ⑧ マシンの改造、修理はしないでください。あらゆる事故の原因となります。
- ⑨ マシンが異音などの異常をきたした場合や、整備調整の際、電源を切っていてもアームのスプリングが原動力になってアームが回転するおそれがありますので大変危険です。スプリングをはずしてから整備点検して下さい。

使用時の注意

⚠ 警告

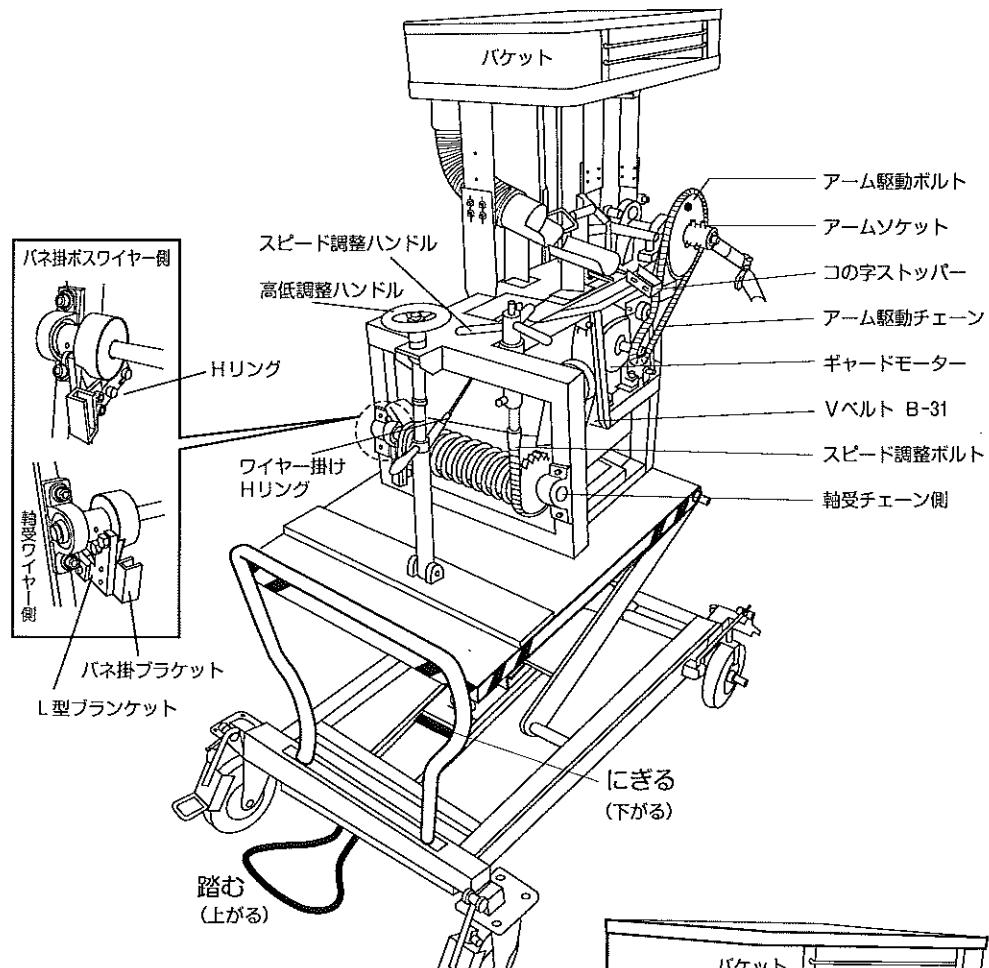
- ① 弊社の部品以外は使用しないで下さい。
- ② マシンの仕様に合ったボールを使用してください。また、濡れたボールや、変形、キズのあるボールを使用しないでください。予想外の方向に飛ぶ恐れがあり大変危険です。
- ③ 露天放置はしないでください。電気系統に水が入ると使用時に漏電する恐れがあります。またあらゆる故障の原因となります。
- ④ マシンの移動は電源プラグを抜き、上部外枠を持って強い衝撃や転倒を避け所定の場所まで移動してください。

⚠ 注意

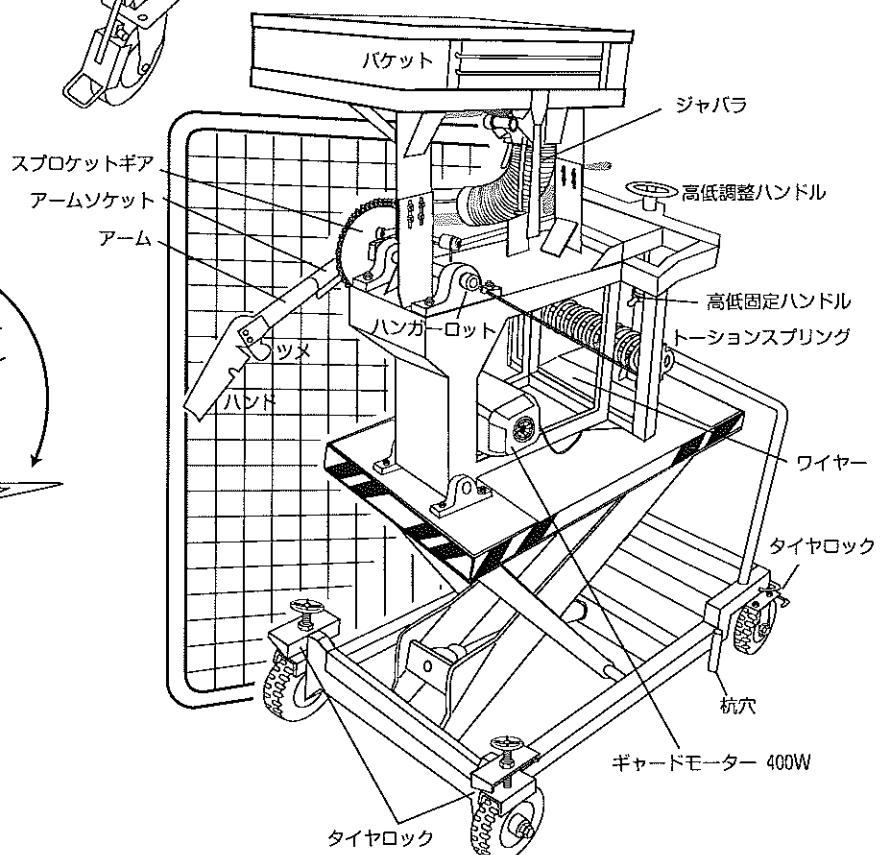
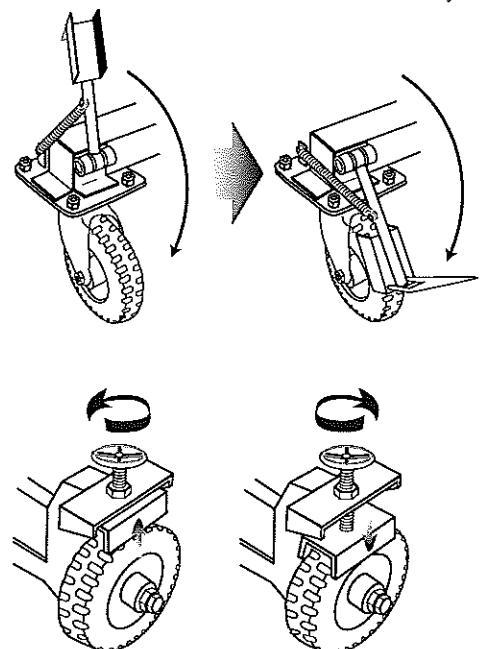
- ⑤ 種類の違うボール、大きさの違うボール、変形、キズのあるボールを混ぜて使用しないで下さい。コントロールが悪くなり大変危険です。
- ⑥ 運転中、異常な振動や音が発生した場合は直ちに運転を中止してお買い上げの販売店かメーカーにお問い合わせください。
- ⑦ コードリールのコードは全部引き出してください。巻いたまま使用するとコードが発熱し、被覆が溶けて電源がショートし燃える可能性があります。マシンから電源までの距離が近い場合でも全部引き出してください。
- ⑧ 電源はマシン1台に対して適合した容量の単独回路で使用してください。
- ⑨ 同じ電源から他の電気製品や他のマシンを接続すると電圧降下や電気容量不足が発生してマシンの途中停止、モーターの焼失などが起こる可能性があり大変危険です。
- ⑩ マシンは屋内で高温、多湿、結露しやすい周辺環境を避けホコリの少ない場所で電源プラグを抜いて保管して下さい。

- ・本取扱説明書の記載内容はお断りなしに変更する事があります。
- ・本取扱説明書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ・本取扱説明書の内容について誤りやもれなど不審な点がありましたらご連絡ください。

各部の名称



タイヤロック方法



使用方法

①マシーンを使用位置に移動させ後輪を枠内に収納してマシーンを設置し、杭4本でマシーンを固定します。

②マシーン前ネット・マシーン投球者用保護ネット(オペレーター用ネット)を設置し、マシーンを使用する人は安全の為に必ずヘルメット・マスク・プロテクター・レガーズなどの防具を使用して下さい。

③マシーン本体や使用するネットに異常箇所がないか点検してください。

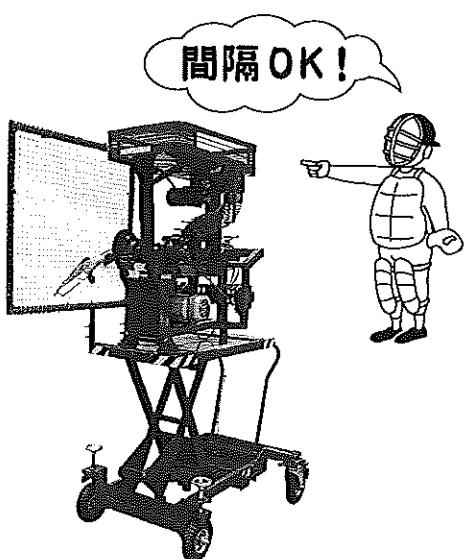
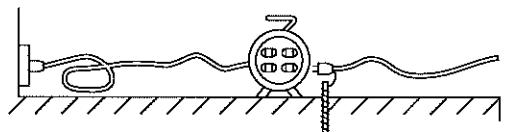
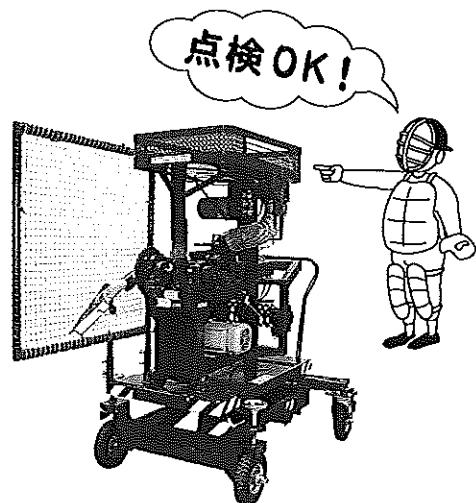
④コードリールを全て引き出し、マシーンの横で打球の当たらないところに設置してください。

⑤ボールバケットにボールを入れてください。

⑥スイッチがOFFになっていることを確認し、アースを接地した後、プラグをコンセントに接続します。

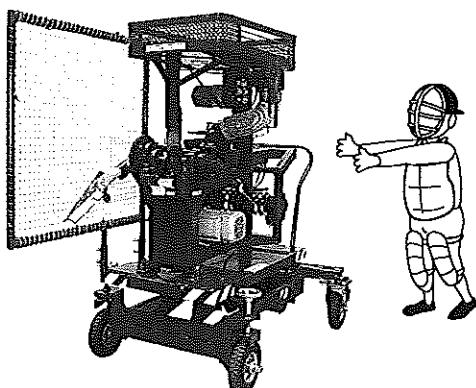
⑦マシーン付近やバッターボックスに人がいないことを確認し、アームなどの回転物に接触物がないか確認した上でスイッチをONにし、必ず声を出し合図をしながら試球してください。

※試球の際には必ずバッター・キャッチャーはバッターボックス付近に近づかないでください。



マシーン移動について

マシーンの移動は電源プラグを抜き、上部外枠を持って強い衝撃や転倒を避け所定の場所まで移動してください。

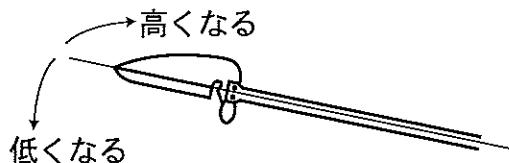


調整方法

●高 低 の 調 整… マシンの後部の高低調整ハンドルを右に廻すと、マシンの後部が低くなり、ボールが高くなります。

左に廻すとマシンの後部が高くなりボールが低くなります。

(注) 出荷時にハンドの調整は済んでおりますが、高低が極端に異なる場合はハンドを調整して下さい。



●スピードの調整… スピード調整ハンドルのロックナットをゆるめてハンドルを右へ廻すとスプリングが強くなってスピードが増し、左へ廻すとスローになります。

なお、スピードの選定によって、適正なスプリングを使用して下さい。

●コントロール調整… ボールをハンドが受けて、ボールが離れるまでにボールが動くとコントロールが悪くなります。ツメの位置に気をつけて下さい。

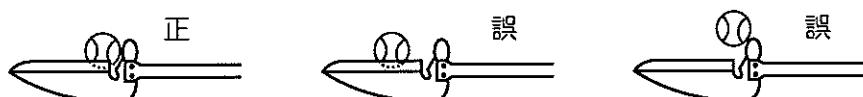
①調整は必ずスプリングをはずして行って下さい。

〈ハンドがボールを受ける瞬間〉

ツメにふれない程度

あきすぎ

ツメにあたる



・ハンド調整時は必ずスプリングをはずして調整して下さい。

・ハンドラバーが摩擦すると、コントロールが悪くなります。

・延長コードが長すぎたりして、電圧降下がある場合は正常な使用が出来ません、最寄の電気店に、ご相談下さい。

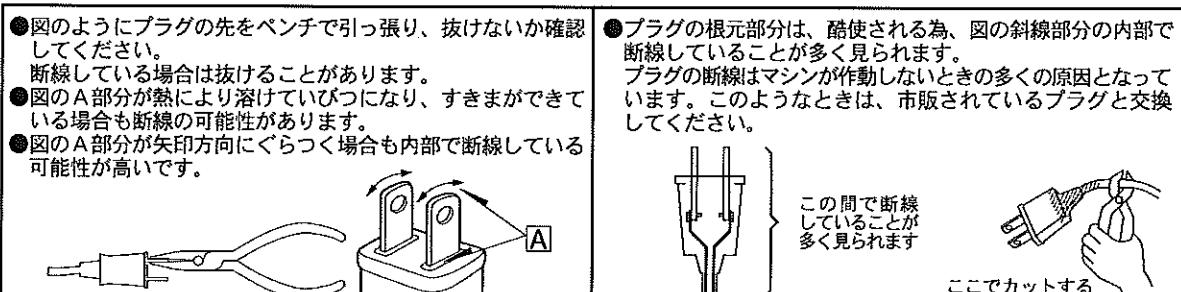
トラブルシューティング

①スイッチを入れても作動しない。

<確認>

- コードリールに電気はきていますか。 -----> 他の電気製品またはテスターでチェック。
- スイッチ内部が破損していないか。 -----> スイッチのフタをあけて確認。
- リード線の内部及び途中で、断線していないか。 → スイッチ内部にて、テスターでチェック。
- スプリングを引っ張った状態でスイッチを入れて→ スイッチを切り、スプリングをゆるめて再度スイッチを入れ確認。
- スプリングワイヤーは切れていないか。 -----> 交換して下さい。

<方法>



消耗部品について

下記部品は消耗部品ですので、交換が必要となっております。

●交換部品

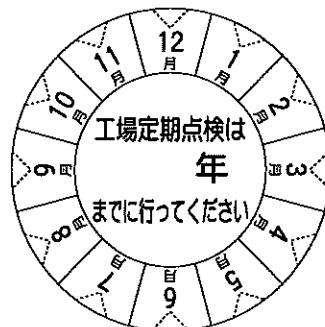
スプリング、ハンド、ウデ(アーム)、パッドブレーキ全体、ブレーキシュー、チェーン、バネ掛け

本体シールについて

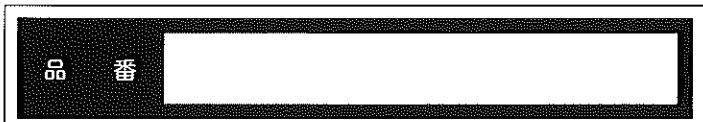
A:連絡先シール



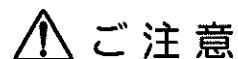
C:定期点検シール



B:品番シール

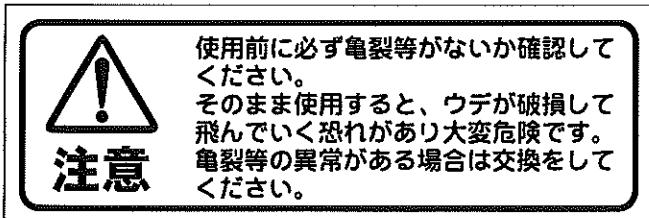


E:注意シール

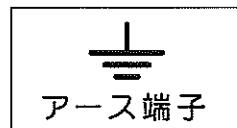


マシン停止の時はモーター故障の原因になりますのでボールを打った直後にスイッチを切って下さい

F:注意シール



H・アース端子シール



本体シールについて



注意事項

漏電による感電を防ぐために…

- 必ずアースを接続してください。
- マシーンを濡らさないよう願います。
- 雨が降り始めましたら、直ちに使用を中止してマシーンを濡らさないような処置をしてください。

電気配線について…

電気配線が長すぎる場合や、コードがドラムに巻かれた状態のままでの使用は、電圧低下をまねき、ピッキングのスピードダウンの原因になります。このような場合は、電気工事店にご相談下さい。電気配線はできるだけ短く、コードリールは伸ばして配線してください。(詳しくは電気工事店にご相談ください)



仕様

ピッティング速度	80 km/h ~ max140 km/h
用途分類	硬式・軟式兼用
使用電源	AC100V、50/60Hz
電動機	ACモーター400W×1台 25W×1台
定格電流	5 A
寸法	約長さ 170cm×幅 100cm×高さ ~180cm
投球口高さ	約120~170cm
本体総重量	約200kg
付属品	六角レンチ(5本)、スパナ(3本)、杭(4本)

D:本体シール

安全に使用していただくために必ずお守りください



危険

- ・マシンの取り扱いはこの説明書でよく理解された方が行ってください。
- ・マシン使用前には本体(リード線・ハンド・ウデ(アーム)・スプリング等)に異常がないか点検してください。
- ・マシンに表示されているボール以外は使用しないでください。
- ・マシン運転中はマシンの前に立ったり横切ったりしないでください。
- ・マシンの回転している部分には絶対に触れないでください。
- ・雨天でマシンを使用しないでください。また、マシンを水に濡らさないでください。電気系統に水が入り漏電や感電の恐れがあります。
- ・濡れた手で電源プラグを扱ったり、スイッチ等の操作をしたりしないでください。
- ・アースは必ず接続して使用してください。⊕マークのアース端子につないでください。
- ・マシンを操作する人は、必ずヘルメット・マスク・レガース等を装備し、くれぐれも打球に注意してください。

アフターサービスについて

このアームマシンには保証書を別途添付しております。

①保証書について

保証書は販売店でお渡しますから、必ず「販売店名、購入日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

②修理を依頼されるとき

・保証期間内は

保証期間中に修理をお受けになる場合は、恐れ入りますがお買い上げの販売店にご相談ください。
※保証期間内でも、有料修理になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。

・保証期間を過ぎているときは

まずお買い上げの販売店にご相談ください。
修理により、商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

③サービスをご依頼される前に

この説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
その際、製品番号（商品名）、および品番、故障内容を詳しくお申し付けください。

④操作及び取り扱いミスによるマシーンの故障・損傷は保証外になりますのでご注意ください。

工場定期点検について

①ピッキングマシーンは使用開始後、3年をめどに工場定期点検＜有料＞をお勧めします。

工場定期点検では未然に故障・事故の発生を防止し、常に良い状態で安全にご使用いただく為に各部品の点検・調整を行います。

工場定期点検は工場到着後約10日間（実働）で完了いたします。別途部品交換＜有料＞が必要な場合は最大約14日（実働）が追加で必要になります。（時期によっては異なる場合があります。）

※商品のご持参、お持ち帰りの交通費、また、送付される場合の送料、梱包費、その他の諸掛り費用はお客様のご負担となります。（適切な梱包の上、ご送付ください。）ご返送の場合も同様にお客様のご負担となります。

ご不明な点がございましたら、ご購入された販売店様にご相談ください。

☆商品の仕様は予告無く変更・改良する場合ありますので、あらかじめご了承願います。